

履修案内


工学部では、下記の教育職員免許状を取得することができます。教育職員免許状の取得にあたっては、必要な履修科目があります。

(1) 数学教育職員免許状関連科目（中学校 1 種、高等学校 1 種）

ソフトウェアサイエンス学科、マネジメントサイエンス学科の学生は、数学教育職員免許状を取得することができます。

玉川大学の教員養成は、単に教育職員免許状の取得のみを目的とするものではありません。将来、数学の教員として教壇に立ち、日本の青少年の数学教育の一端を担っていく教員を養成する目的に添ったもので、それに耐える十分な数学の実力が備わっていることが必要です。それには関連科目をできるだけ多く受講し、広くそして深い数学の力を身につけなければなりません。

「代数学Ⅱ」「代数学Ⅲ」「幾何学Ⅰ」「幾何学Ⅱ」「幾何学Ⅲ」を選択することが望まれます。「教育職員免許状をとるために」の項をよく読んで履修してください。また、履修許可基準があるので注意してください。

取得できる教育職員免許状
一覧  p.185

(2) 工業教育職員免許状関連科目（高等学校 1 種）

機械情報システム学科の学生は、工業教育職員免許状を取得することができます。工業教育職員免許状の取得にあたっては、必要な履修科目がありますので、「教育職員免許状をとるために」の項をよく読んで履修してください。

(3) 情報教育職員免許状関連科目

ソフトウェアサイエンス学科の学生は、前記(1)の数学教育職員免許状の他、情報教育職員免許状を取得することができます。情報教育職員免許状の取得にあたっては、必要な履修科目がありますので、「教育職員免許状をとるために」の項をよく読んで履修してください。

●教育職員免許状の登録に関する規定

教育職員免許状を取得希望する学生は、以下の条件を満たしていること。

| | |
|-----------------|---|
| 第2 Semester 終了時 | ①下記科目のうちから、3科目以上修得していること 代数学入門、微分積分学入門、代数学Ⅰ、解析学Ⅰ、解析学Ⅱ ②累積GPAが2.30以上であること |
| 第4 Semester 終了時 | ①下記科目をすべて修得していること 代数学入門、微分積分学入門、代数学Ⅰ、解析学Ⅰ、解析学Ⅱ ②進度チェックをクリアしていること ③数学免許の場合、数学検定準2級以上に合格していること |
| 第6 Semester 終了時 | ①下記科目をすべて履修していること 教師論、教育の原理、人間の発達と学習、各教科の指導法Ⅰ、各教科の指導法Ⅱ（ただし、「工業科指導法Ⅰ・Ⅱ」は除く） ②事前指導で「P」を取得していること ③進度チェックを考慮した総合判断で、教職課程受講継続を許可されていること |